

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が重度化した場合と終末期に至った際の心のケアについての理解 ・重度化した場合や終末期におけるケアを行う上でのリスクに関する理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・重度化や終末期に至った際の心の動きについて理解し、利用者の心に寄り添ったケアを職員全員が同じ思いで実践できる ・ケアを行う上でのリスクを理解し、起こりうる事故を予測し、安全な生活を提供できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・当ホームの指針を再度職員へ周知し、チームの一員として、心のケアのあり方について等、勉強会や外部研修を通し、学ぶ機会を設ける ・過去の事例をもとに勉強会を開催し、起こりうる事故について学ぶ機会を設ける 	12か月
2	35	<ul style="list-style-type: none"> ・地震発生時の対応について ・災害時の停電になった場合の対応について 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時の各職員の役割を確保 ・関連施設だけでなく、地域との協力体制を整える 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの整備、訓練の実施 ・各職員の役割分担の検討 ・地域との協力関係の構築 	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。